

座間市市政運営指針(素案)に関する意見公募(パブリックコメント)実施結果

募集期間:令和2年8月17日(月)~9月17日(木)

提出者:2人

意見総数:6件

No	章	政策	施策	意見要旨	市の考え方
1	4	1	2	感染症対策の認知度R2: 88% → R4:84%について、予防接種の実施などにより、必要な感染症対策が行われてきていると思う市民の割合の目標値を下がる理由がないと考えます。このコロナ禍で認知度が上がったと思います。	第四次座間市総合計画の計画期間における数値の動向や、直近の数値を参考に目標値を設定しました。 直近では目標値を達成できていませんが、感染症対策等の情報について、今後更なる周知啓発を行い、目標値の達成に努めてまいります。
2	4	2	7、8	成年後見制度の普及促進について、成年後見制度利用促進法、基本計画法に基づき各自治体でも成年後見制度全般のコーディネート、司令塔役としての成年後見制度の中核機関の設置、市民後見人の養成などを求められています。 本市においても市民後見人養成講座が開催され、中核機関の設置についても本年度から検討が開始されるなど進展がみられますが、今回の施策の方向に明記されていません。 また、成年後見制度は高齢者のみならず、障害者の権利擁護の制度であることを前提とすれば、現状の高齢者は福祉長寿課、障害者は障害福祉課といった個別対応からワンストップ対応の中核機関の設置は、成年後見制度の普及促進に関して必須であり、本市としてその姿勢を明確にするためにも市政運営指針に単独で盛り込むべき内容と思料致します。	成年後見制度への対応として、中核機関の設置に向け進めており、施策7の「地域・高齢者福祉」を主体とした個別計画(地域福祉計画など)に具体的事項の記載を検討しているところです。
3	4	4	27	情報化社会、国際化社会など社会の変化に対応した教育が進められてきていると思う市民の割合R2:60%→R4:30%について、目標値を半減させる理由が不明です。R2目標値が過大だったとしても、コロナ禍に鑑みて、R4:50%を目標にしてほしいです。	第四次座間市総合計画の計画期間における数値の動向や、直近の数値を参考に目標値を設定しました。 直近では目標値を達成できていませんが、社会の変化に対応した教育が行われていることについて、今後更なる周知啓発を行い、目標値の達成に努めてまいります。
4	4	4	30	青少年育成事業の参加者等の数【人】5,266【H30】R2: 12,519→R4: 6,000について、目標値を半減させる理由を知りたいです。青少年センターを統廃合させるために、R4の目標値を半減させるのですか。	第四次座間市総合計画の計画期間における数値の動向や、直近の数値を参考に目標値を設定しました。 直近では目標値を達成できていませんが、青少年育成活動施策の推進を図り、目標値の達成に努めてまいります。
5	4	7	43	朝市などを通して地産地消が進められてきていると思う市民の割合【%】32.1【H30】R2: 60% R4: 35%について、R2年目標値より大幅に下げる理由を知りたいです。朝市は市民に広く知られており、R4:目標値をH30年の同程度にする必要がないと考えます。	第四次座間市総合計画の計画期間における数値の動向や、直近の数値を参考に目標値を設定しました。 「ざま市民朝市」は、新規の来客数の確保が課題でもあるため、今後更なる周知啓発を行い、目標値の達成に努めてまいります。
6	4	8	46	簡素で効率的な行政経営が行われていると思う市民の割合【%】14.3【H30】 R2:29% R4: 20% について、下げた理由を知りたいです。簡素で効率的な行政経営という目標値が抽象的であいまいなので、目標値を下げたのでしょうか。この項目は市政にとって重要な指標なので努力してほしいです。	第四次座間市総合計画の計画期間における数値の動向や、直近の数値を参考に目標値を設定しました。 効率的な行政運営による財政の健全化は一定の成果が表れているため、更なる市政のPRに努め、目標値の達成に努めてまいります。